

第1号議案

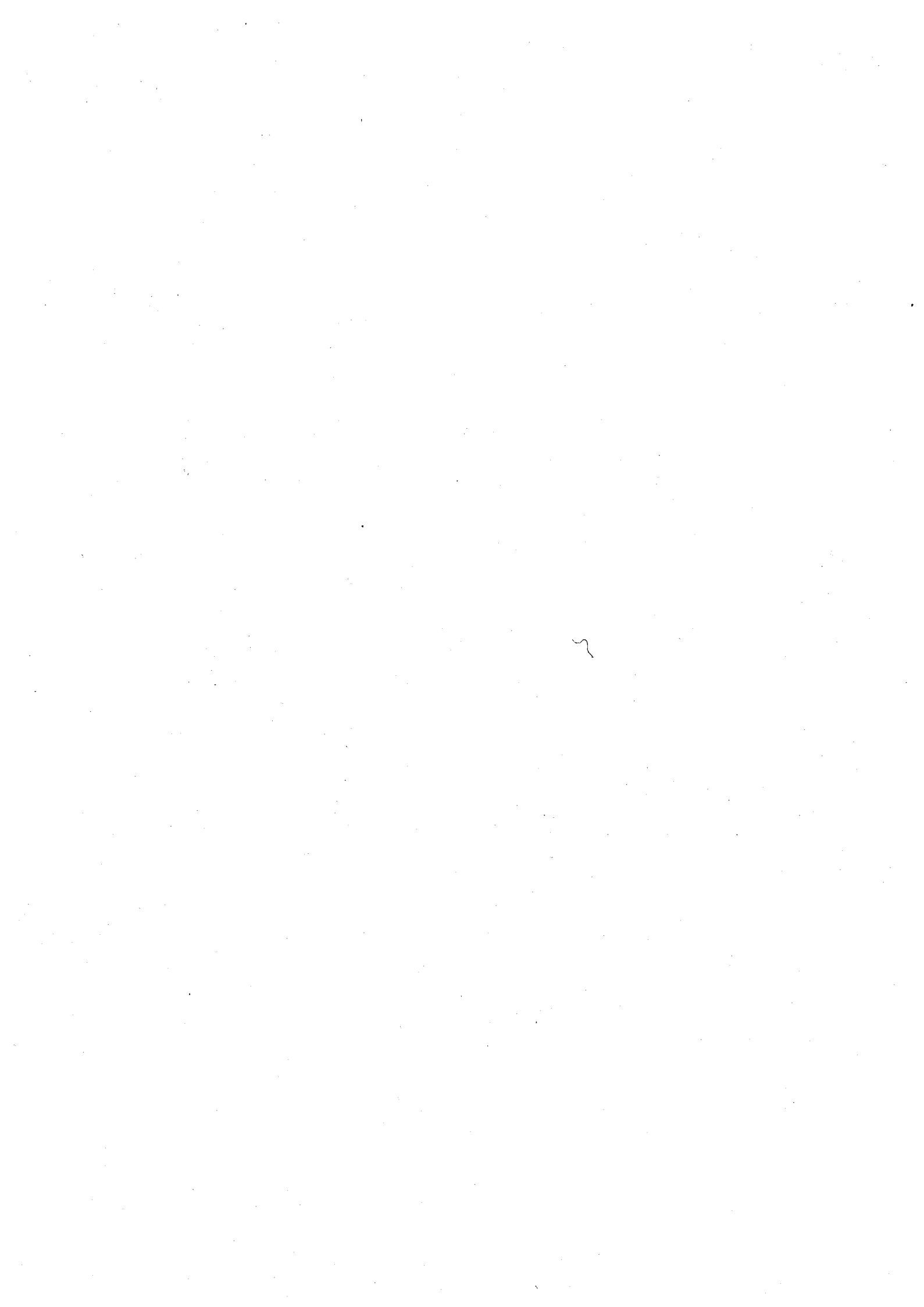
「国際交流&イングリッシュキャンプ」の後援名義の使用承認について

上記の議案を提出する。

令和2年1月15日

提出者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一



別記様式第1号 (第6条関係)

文京区教育委員会 共催・**後援** 名義使用申請書

令和元年12月25日

文京区教育委員会 殿

申請者 (申請団体) 宮城復興支援センター

住所 (所在地) 〒980-0014
仙台市青葉区本町1-12-12GMビル3階

代表者名 (ふりがな) もぎ ひでき
茂木 秀樹

代表者連絡先 (事務担当者) 090-3128-9317

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 **共催** 後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	国際交流&イングリッシュキャンプ	
実施期間	令和2年1月25日 (土) から 令和2年7月25日 (土) まで (183日間) ※上記期間内に、1泊2日・2泊3日の事業を12回実施	
実施場所	神奈川県立足柄ふれあいの村、茨城県立さしま少年自然の家、千葉県少年自然の家、千葉県立水郷小見川少年自然の家、国立中央青少年交流の家、国立信州高遠青少年自然の家、国立赤城青少年交流の家	
事業内容	目的 ※	東日本大震災・全国各地災害による仮設住宅入居児童様・避難所入所児童様の心のケア支援の一助/災害の風化防止及び危機意識向上及び防災意識向上/子どもたちの国際交流・多文化共生・小学校外国語活動の促進を目的としています。 なお、東京都内で文京区は小学校数も比較的多いため、幅広く周知し、多くのお子さまに健全に防災意識の向上や国際交流の機会を提供できると見込んでおります。実施場所につきましては、文京区内には、当団体が企画する事業内容を安全に楽しく実施できると見込める場所が無いことや、現時点で予約可能な施設が無いことから、現時点では、文京区内で開催予定をしていない経緯がございます。
	内容	小学生20~25名のグループに留学生4~5名と海外留学経験者1名がつき、1泊2日(2泊3日)の共同生活を送る。英語と体を使った野外アクティビティ・留学生や海外留学経験者との世界の文化や習慣を知る国際交流ワークショップなどの活動を通して国際交流及び多文化共生ができる。
	対象者	小学生1~6年生 (参加予定人員 各回110人)
	参加費	1泊2日税抜25,800円~26,800円、2泊3日税抜39,800円 ※避難生活児童は無償
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	下記教育委員会の後援 <申請中>東京都・中央区・品川区・目黒区・世田谷区・葛飾区・江戸川区・府中市・昭島市・調布市・小平市・日野市・東村山市・国分寺市・国立市・福生市・東大和市・清瀬市・武蔵村山市・羽村市・西東京市 <承認済>江東区・北区・荒川区・足立区・八王子市・立川市・武蔵野市・青梅市・町田市・小金井市・狛江市・多摩市・稲城市	
備考		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに 同意する ・ 同意しない		

※ 「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

東京都

【東日本大震災・全国各地災害による仮設住宅入居児童様・避難所入所児童様の心のケア支援の一助】

【災害の風化防止及び危意識向上及び防災意識向上】

【子どもたちの国際交流・多文化共生・小学校外国語活動の促進】

を目的にした『国際交流 & イングリッシュキャンプ』事業計画書

[事業名称]

国際交流&イングリッシュキャンプ

[事業開催日程]

(期間)

2020年01月25日(土)～07月25日(土)

(開催日程・集合解散場所・会場)

01月25日(土)～26日(日)立川駅⇄神奈川県立足柄ふれあいの村・RC

01月25日(土)～26日(日)上野駅⇄茨城県立さしま少年自然の家・RC

02月08日(土)～09日(日)新宿駅⇄神奈川県立足柄ふれあいの村・RC

02月22日(土)～24日(月)新宿駅⇄千葉市少年自然の家・RC

02月29日(土)～01日(日)上野駅⇄神奈川県立足柄ふれあいの村・RC

03月14日(土)～15日(日)立川駅⇄千葉県立水郷小見川少年自然の家・RC

03月21日(土)～22日(日)上野駅⇄千葉県立水郷小見川少年自然の家・RC

04月18日(土)～19日(日)立川駅⇄国立中央青少年交流の家・RC

05月02日(土)～04日(月)新宿駅⇄国立信州高遠青少年自然の家・RC

05月16日(土)～17日(日)上野駅⇄千葉県立水郷小見川少年自然の家・RC

06月27日(土)～28日(日)新宿駅⇄国立中央青少年交流の家・RC

07月24日(金)～25日(土)上野駅⇄国立赤城青少年交流の家・WC

[参加費用] *無償・有償

●被災地から避難した避難生活児童・仮設住宅入居児童・避難所入所児童：無償(招待)

●一般小学生：1泊2日25,800円(税抜)→レジャーキャンプ(略称RC)

1泊2日26,800円(税抜)→ウォーターキャンプ(略称WC)・ハウインキャンプ(略称HC)

クリスマスキャンプ(略称CC)・スペシャルキャンプ(略称SC)

(参加費用内訳：バス送迎費・宿泊や施設利用費・アクティビティ部材費・その他)

*非営利団体のため、余剰金は小学校での「留学生による無償出前授業」・「防災無償出前授業」に活用させていただきます。詳細は別添「留学生による小学校無償出前授業」をご参照下さい。

[小学生参加者数]

小学生参加者数：各回110人(有償参加者数100人・無償招待参加者数10人)

大人引率者参加者数：各回32～39人

→当団体職員3～4人・看護師1～2人

→日本人ボランティア8人

→外国人ボランティア20～25人

*外国人・日本人ボランティアは、近隣地域の大学生・大学院生です。

[事業運営体制]

(復興支援事業企画・運営) 宮城復興支援センター

(後援申請予定) 県教育委員会・県内各市教育委員会

(その他) 本事業は旅行業法に基づき、旅行会社を通して“バス手配・宿泊施設手配”を実施。

[事業目的]

■復興支援の側面：

- ・宮城復興支援センターの名称で本事業を継続活動することにより、東日本大震災・全国各地の災害の風化防止のきっかけになること。
- ・宮城復興支援センターの名称で本事業を継続活動することにより、子どもたちや保護者が災害の危機意識・防災意識の向上をしてもらうきっかけになること。
- ・“発災時から現在まで全国の皆様に支援して頂いたことへの御礼”として、本事業の中で自分の命を守ることの大切さのアクティビティ(90分)を実施すること。
- ・震災の影響で“被災地から被災地外に避難した避難生活児童様・仮設住宅入居児童様・避難所入所児童様を無償招待”し、笑顔や元気を取り戻すきっかけになること。
- ・“発災時から現在まで全国の皆様に支援して頂いたことへの御礼”として、本事業の余剰金を活用し小学校で防災無償出前授業(年間 50～70 校)を実施すること。

■国際交流・多文化共生・小学校外国語活動の促進の側面：

- ・“発災時から現在まで全国の皆様に支援して頂いたことへの御礼”として、本事業の中で留学生や海外留学経験者との交流により“世界は広いということや世界には様々な文化・習慣・考え・容姿の違い”などがあることを体験してもらうこと。
- ・“発災時から現在まで全国の皆様に支援して頂いたことへの御礼”として、本事業の中で留学生や海外留学経験者との交流により“英語が話せると世界が広がること・楽しくなるということ”を体験してもらうこと。
- ・“発災時から現在まで全国の皆様に支援して頂いたことへの御礼”として、本事業の中で留学生や海外留学経験者との交流により“努力している留学生たちを目の当たりにして【努力すれば可能性はいくらでも広がる”という自信を養ってもらうこと。
- ・“発災時から現在まで全国の皆様に支援して頂いたことへの御礼”として、本事業の余剰金を活用し小学校で留学生による無償出前授業(年間 50～70 校)を実施すること。

■その他：

- ・全て自分で行う共同生活を通して“おうちの人や学校の先生に感謝する気持ち”を養うこと。

[事業背景]

1) 被災した子どもたちの継続的な心のケアが必要

「国際交流イングリッシュキャンプ」は、2011年3月11日に起きた東日本大震災により心に傷を負った仮設住宅入居児童様・みなし仮設住宅入居児童様・被災地から被災地外に避難した避難生活児童様・その他間接的に被災した児童様を対象に“子どもの心のケア”の一環として、2012年夏に宮城県でスタートしました。家族や友達が犠牲になった子どもたち・津波で家を流された子どもたち・当時の悲惨な記憶を忘れられない子どもたちなど、直接的・間接的に震災の被害にあった子どもたちの心のケアが大きな課題となっています。

2) 新しい支援のカタチが必要

まだまだ復興に時間がかかる被災地に対して、全国の方々は“どのような支援のカタチ”があるか模索し悩んでいます。被災地から遠く離れた地域でも自分たちが被災地の商品を購入すること、有償イベントに参加することで、その費用の一部が支援に使われることは“支援の新しいカタチ”

と捉えています。キャンプに有償参加することで、被災児童様が無償参加できるようになること・被災地の小学校に国際交流無償出前授業(現在は東北・関東で実施)が開催されることなど、“新しい支援のカタチ”として考えております。

3) 継続的な活動による風化防止及び危機意識の向上が必要

災害により日本全国の方より支援を頂きました。支援されるだけでなく、自立して行くことが必要であり、そして恩返しも必要です。それでは恩返しは何ができるでしょうか。支援を頂いた方々に一人ひとりにはなかなか難しいです。当団体の活動時に“必ず防災のお話”をします。防災の話を児童や保護者様にすることで、少しでも風化防止・危機意識の向上・防災意識の向上に繋がれば素晴らしい恩返しになります。

4) グローバル化時代に対応できる柔軟性が必要

世界には多種多様な人種・文化・習慣・宗教・言語などがあることを知り、ダイバーシティ(多様性)を学ぶ必要がますます強まって来ています。国境を越え視野を広げて多様な考え方を学ぶことで、子どもたちの“協調性・積極性・自主性・国際性”だけではなく、柔軟性を養うことができます。柔軟性を養うことで、多種多様な社会の中でも活動するスキルが身につきます。

[キャンプの内容]

小学生 20~25 名のグループに留学生 4~5 名と海外留学経験者 1 名がつき、1 泊 2 日(もしくは 2 泊 3 日)の共同生活を送ります。英語による名刺交換会・世界おもしろ〇×クイズ・英語と体を使った野外アクティビティ・留学生や海外留学経験者との世界の文化や習慣を知る国際交流ワークショップ・留学生との食事など、様々な楽しい活動を通して国際交流及び多文化共生ができるようになっています。また 2018 年度から、防災イングリッシュアクティビティとして、危機意識校向上と防災知識向上ができるアクティビティの実施もしくは資料の配布を導入しています。

[復興支援の内容]

① 被災児童様のキャンプ無償招待について

各回のキャンプに 5~10 人の被災地の仮設住宅入居児童様・避難所入所児童様及び被災地から県外に避難した避難生活児童様を無償で招待させて頂いております。2012 年にキャンプ開催以来、約 1500 名の被災児童様をご招待させて頂きました。最後の仮設住宅が閉鎖になるまで引き続き継続して行きます。*被災児童の保護者様からの無償参加へのお礼の手紙を別途貼付させて頂きます。

② 留学生による小学校無償出前授業について(現在は全国で開催中)

“東日本大震災で東北の支援を頂いた御礼”として、小学校様に留学生を無償派遣し、国際交流・多文化共生・小学校外国語活動の促進をはかって頂きます。

毎年、全国で 50~70 校に、多国籍の留学生を小学校様に無償で派遣させて頂きます。小学校様における小学校外国語活動の補完や国際理解活動の一助として活用して頂ければ幸いです。

② 小学校での防災無償出前授業について(現在は全国で開催中)

“東日本大震災で東北の支援を頂いた御礼”として、小学校様に当団体職員を派遣し、その地域におこりうる災害のテーマで防災無償出前授業を全国 50~70 校で実施させて頂きます。子どもたちの危機意識や防災意識の向上の一助として活用して頂ければ幸いです。

④ 当団体の活動自体が風化防止・危機意識の向上・防災意識の向上に繋がることについて

当団体の全ての継続的な活動が、子どもたちのみならず保護者様や関係者様への風化防止に繋がっています。また、どのような活動の中でも、必ず防災(自分の身をどのように守るか)のお話をします。そのお話自体が、危機意識の向上や防災意識の向上に繋がっています。

[1泊2日実施スケジュール(例)]

* 【2泊3日がある場合】は、1泊2日の2日目のスケジュールが3日目に移動し、2日目は09:00～12:00 及び 13:00～17:00 が野外イングリッシュアクティビティとなり、それ以外は朝夕と食事は同内容になります。

■1日目

- 08:00 指定場所に集合(留学生がお出迎え)
- 08:30 集合場所から出発 ★バス内で留学生と交流 ★自己紹介とキャンプの目標を発表
- 11:00 宿泊施設到着/開会式
- 12:00 昼食(宿泊施設で提供)と休憩
- 12:45 自己紹介(グループ毎に児童は日本語、留学生は英語と日本語で自己紹介!)
- 13:15 ネームカード交換会
- 13:45 国際交流ワークショップ「世界おもしろ〇×クイズ」
- 15:00 野外イングリッシュアクティビティA ★イングリッシュ「逃走中」ゲーム
- 17:00 夕食(留学生とBBQ)*施設の設備によりBBQが無い場合もあり*
- 18:30 野外イングリッシュアクティビティB ★キャンプファイヤー ★星空の下で国際交流
- 20:00 入浴&自分たちで布団敷き
- 21:00 国際交流ワークショップ(日本と違う世界の文化・習慣を留学生たちに聞いてみよう!)
- 21:30 消灯・就寝

■2日目

- 06:00 起床&身支度&みんなでお掃除
- 07:00 英語による体操と朝の会
- 08:00 朝食(宿泊施設で提供)と休憩
- 09:00 野外イングリッシュアクティビティC
★イングリッシュ「パイレーツ」ゲーム ★世界のゲーム
- 10:30 防災イングリッシュアクティビティ ★留学生と英語で楽しく防災知識を学ぼう!
- 12:00 昼食(宿泊施設で提供)と休憩
- 13:00 国際交流ワークショップ ★ワールドサイン会 ★卒業証書授与
- 14:30 THE「国際交流」もうすぐお別れ。留学生と遊んだりお話しをしたり、最後の国際交流。
- 15:30 お別れ会(グループ毎に英語を交えて感想を発表・グループの代表が英語で感想を発表!)
- 16:00 施設から出発
- 18:30 解散場所に到着&外国式のお別れをしよう!

『留学生による小学校無償出前授業のご案内』 **留学生が小学校に無償で出前授業に行きます**

教育委員会様・小学校様・PTA様の活用例

- “国際交流・多文化共生”に力を入れている小学校様
- “英語・英会話”に力を入れている小学校様
- “小学校外国語活動の補完サービス”として活用する小学校様
- “新しい取り組み”をされたい小学校様

国際交流・イングリッシュキャンプは、各種協賛企業様、寄附金・義援金・ボランティア等により運営されています。国際交流・イングリッシュキャンプには、様々な特典が盛り込まれており、一部を無料で活用して、下記活動を実施していただけます。

- ◎被災地の復旧支援や、若年層等に対する食生活改善のための健康講座等、キャンプに無償で参加し、「子どもたちへの食生活支援」。
- ◎キャンプや英語・英会話・英検準備など、小学校無償出前授業を効果的に活用することでの「授業の活性化」。
- ◎本プロジェクト「留学生による小学校無償出前授業」を通じて「被災地」支援をして頂く「自治体」への貢献。

上記の通り「留学生による小学校無償出前授業」は、被災地支援で非営利で行った日本の全国の自治体様への貢献のために立ち上がった取り組みです。留学生が小学校で無償で授業をする事で頂きますが謝礼金や交通費は一回限りの負担で、多くの小学校様に活用して頂きたいと考えています。

< 活用方法は？ >
 留学生たちが小学校に無償で出前授業をします。
 国際交流・多文化共生・英語教育など活用方法は様々です。ご相談下さい。

< 活用範囲は？ >
 小学校様の活動・PTAによる行事や活動・教育委員会様の事業。

< 無償範囲は？ >
 謝礼金・交通費すべてが無償です。小学校様から頂戴する費用は一切ありません。
 *留学生には当団体で謝礼金・交通費をお支払します。

< 留学生は？ >
 下記所属の日本語・英語が話せる大学生・大学院生が訪問します。
 東北：東北大等 関東：中部：東大・早大・慶大・一関大・明大 中央大・外大・筑大・名大・名工大等

国際交流・イングリッシュキャンプ

※写真は小学校での無償出張授業の風景写真です。

留学生による国際交流 & 多文化共生事業 (実施例)

実施日：2017年●月●日(木) 5時間目・6時間目
 会場：●小学校 5時間目：多目的ホール・4年生の各教室 6時間目：4年生の各教室
 学年：4年生 4クラス 107名
 参加者：宮城県復興支援センタースタッフ：2名(会進行及び補助) ・ 留学生：9名
 費用：全て無償

< 目的 >

【全体の目的】
 様々な国の留学生との国際交流を通して、世界に興味・関心を持つきっかけをつくること。

【各時間の目的】

○ 5時間目

様々な国の留学生との交流を通して、異国の文化・習慣に直接触れることや知ることの“楽しさ・面白さ”を体験してもらうこと。

○ 6時間目

5時間目とは異なり、時間をかけて一つの国の文化・習慣・歴史などを深くことにより、探究心を芽生えさせ、世界に興味・関心をもってもらうこと。

< 実施概要 >

■ 5時間目 / 45分

「世界おもしろ○(マル)×(バツ)クイズ～世界を知ろう～」

(概要)

3教室に設置された留学生 6人による6か国のブースに、4人1組の児童のグループが回り、○×問題にチャレンジします。○×問題を通して“各国の文化・習慣・食べ物・小学校・民族衣装等”を海外旅行感覚で楽しみ、様々な国に興味をもってもらえるアクティビティです。

(内容)

留学生 6名が3クラスに2名ずつ分かれ、国ごとのブースをつくります。児童は4人1グループになり6個のブースを好きな所回ってもらいます。留学生はそれぞれの国ごとに国の文化・習慣・食べ物・小学校・民族衣装などに關する問題を児童に投げかけ(例…“Singapore これはタイの文字である○か×か”など)児童は4人で考え答えを出し、正解したら留学生からシールをもらえます。児童はいろいろな国のブースを回り、たぐさんのシールを集めます。シールを集めながらゲーム感覚で様々な国について興味をもったり、知ったりしてもらいます。

(効果)

- (1)3クラスに分かれた6か国のブースを動きながら回ることで、海外旅行感覚で楽しくドキドキ・ワクワクする気持ちを芽生えさせ、自主的に積極的に留学生と交流する環境をつくることができる。
- (2)クイズゲーム形式で楽しく交流することで、留学生と児童との距離を近づけ、6時間目のアクティビティの期待・興味・関心を高めることができる。
- (3)それぞれの国に関する○(マル)×(バツ)クイズゲームを通じ、様々な国に興味・関心をもってもらえることができる。

■ 6時間目 / 45分

「留学生の国を知ろう～」

(内容)

各クラスに分かれ、それぞれ留学生に母国について話しを聞きます。20分ずつ2か国の国の話しを聞きます。写真や地図を使いながら発表して頂きます。

- ・ 国のあいさつ
- ・ 国はどこにあるのか、どのような国なのか
- ・ 国の遊びや有名なスポーツ
- ・ 国の文化や習慣
- ・ 国の有名な食べ物
- ・ 国の小学校の日本との違い など

(効果)

- (1)国の文化・習慣・歴史など、視覚(映像や画像)・聴覚(音楽や言語)・触覚(衣装や貨幣)を通して、深く詳しく知ることができます。
- (2)映像・画像・音楽・言語・衣装・貨幣など、児童それぞれが興味あるツールを通して、探究すれば世界が広がるということを理解してもらえます。

< 実施イメージ写真 >



事業予算書

事業名 国際交流&イングリッシュキャンプ

団体名 宮城復興支援センター

収 入 単 位：円		支 出 単 位：円	
※別添をご参照ください。		※別添をご参照ください。	
計		計	

令和元年 月 日

(備 考) ※別添をご参照ください。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年01月25日(土)～26日(日)
 立川駅⇄神奈川県立足柄ふれあいの村・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	69,900	69,900	その他必要経費 (7分化学部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,460	56,940	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	690	75,900	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,890	73,710	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,605	176,550	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼妻方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年01月25日(土)～26日(日)
 上野駅⇄茨城県立さしま少年自然の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	152,960	152,960	その他必要経費 (7行化子部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	930	36,270	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	190	20,900	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,630	63,570	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,630	179,300	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式 ・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼裏方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式 ・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年02月08日(土)～09日(日)
 新宿駅⇄神奈川県立足柄ふれあいの村・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	69,900	69,900	その他必要経費 (7ヶ月化テテ部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,460	56,940	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	690	75,900	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,890	73,710	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,605	176,550	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	*キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) *ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトAG進行スタッフ:2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼妻方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	*緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 *ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	*郵送料(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	*Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕上げ及びアップ費 *ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
2020年02月22日(土)～24日(月)
新宿駅⇄千葉市少年自然の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	39,800	3,980,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥3,980,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	858,760	858,760	その他必要経費 (シーズン毎の安全対策費・7ヶ所化トイレ・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	3,510	136,890	施設利用料・寝具リース費等:2泊3日分
施設宿泊費(小人)	110	230	25,300	施設利用料・寝具リース費等:2泊3日分
施設食費(大人)	39	2,950	115,050	1日目:昼、2日目:朝・昼、3日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	2,700	297,000	1日目:昼、2日目:朝・昼、3日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	300,000	300,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	80,000	80,000	有償バイトA(進行スタッフ):3日間80,000円
人件費(有償バイトB)	2	55,000	110,000	有償バイトB(緊急車両運搬兼裏方スタッフ):3日間55,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	80,000	160,000	ボランティア看護師:3日間80,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:3日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:3日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	300,000	300,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(5日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送料(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	100,000	100,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,990	199,000	有償参加者×参加費39,800円×0.05%
			合計	¥3,980,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年02月29日(土)～03月01日(日)
 上野駅⇄神奈川県立足柄ふれあいの村・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	69,900	69,900	その他必要経費 (7分化子・部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,460	56,940	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	690	75,900	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,890	73,710	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,605	176,550	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼装束スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕上げ及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			4	
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年03月14日(土)～15日(日)
 立川駅⇄千葉県立水郷小見川少年自然の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	87,930	87,930	その他必要経費 (7カケビ子(郵材・消耗品・文具・その他雑費))
施設宿泊費(大人)	39	1,020	39,780	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	500	55,000	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,910	74,490	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,780	195,800	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼装方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
2020年03月21日(土)～22日(日)
上野駅⇄千葉県立水郷小見川少年自然の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	87,930	87,930	その他必要経費 (アクティビティ部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,020	39,780	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	500	55,000	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,910	74,490	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,780	195,800	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼遠方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年04月18日(土)~19日(日)
 立川駅⇄国立中央青少年交流の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	37,610	37,610	その他必要経費 (7/77化7/77部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,110	43,290	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	1,110	122,100	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,700	66,300	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,670	183,700	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼業務スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年05月02日(土)～04日(月)
 新宿駅⇄国立信州高遠青少年自然の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	39,800	3,980,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥3,980,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	772,470	772,470	その他必要経費 (シーズン毎の安全対策費・7ヶ化付部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,920	74,880	施設利用料・寝具リース費等:2泊3日分
施設宿泊費(小人)	110	1,920	211,200	施設利用料・寝具リース費等:2泊3日分
施設食費(大人)	39	2,550	99,450	1日目:昼、2日目:朝・昼、3日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	2,500	275,000	1日目:昼、2日目:朝・昼、3日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	300,000	300,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	80,000	80,000	有償バイトA(進行スタッフ):3日間80,000円
人件費(有償バイトB)	2	55,000	110,000	有償バイトB(緊急車両運転兼妻方スタッフ):3日間55,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	80,000	160,000	ボランティア看護師:3日間80,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:3日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:3日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	300,000	300,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(5日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	100,000	100,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,990	199,000	有償参加者×参加費39,800円×0.05%
			合計	¥3,980,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
 2020年05月16日(土)～17日(日)
 上野駅⇄千葉県立水郷小見川少年自然の家

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	87,930	87,930	その他必要経費 (アケビ・テブ材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,020	39,780	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	500	55,000	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,910	74,490	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,780	195,800	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	*キャンプファイヤー一式 *各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) *ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼煮飯方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	*緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 *ガソリン代・高速代一式 *宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	*郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	*Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕上げ及びアップ費 *ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
2020年06月27日(土)～28日(日)
新宿駅⇄国立中央青少年交流の家・RC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	25,800	2,580,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,580,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	37,610	37,610	その他必要経費 (7ヶ化子/部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,110	43,290	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	1,110	122,100	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,700	66,300	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,670	183,700	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼裏方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web・DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,290	129,000	有償参加者×参加費25,800円×0.05%
			合計	¥2,580,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

「国際交流&イングリッシュキャンプ」収支予算書
2020年07月24日(金)～25日(土)
上野駅⇄国立赤城青少年交流の家・WC

団体名 : NPO宮城復興支援センター
 代表者 : センター長 茂木 秀樹

■ 収入の部

区分	数量	単価	小計	内訳
小学生有償参加費	100	26,800	2,680,000	1泊2日の参加費 (*有償参加100人・無償招待参加10人)
			合計	¥2,680,000

■ 支出の部

区分	数量	単価	小計	内訳
全体雑費一式	1	154,960	154,960	その他必要経費 (シーズン毎の安全対策費・アケビティ部材・消耗品・文具・その他雑費)
施設宿泊費(大人)	39	1,110	43,290	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設宿泊費(小人)	110	1,110	122,100	施設利用料・寝具リース費等:1泊2日分
施設食費(大人)	39	1,550	60,450	1日目:昼、2日目:朝・昼
施設食費(小人)	110	1,520	167,200	1日目:昼、2日目:朝・昼
BBQ食費・備品一式	1	150,000	150,000	1日目:夕(BBQ食材一式)
施設雑費一式	1	150,000	150,000	・キャンプファイヤー一式・各会場利用費(体育館・研修室・講堂等) ・ドリンク代・アレルギー保持者代替食・ベジタリアン食事など
往復バス費	3	250,000	750,000	往復バス費・往復高速費・燃料費・回送費
人件費(有償バイトA)	1	50,000	50,000	有償バイトA(進行スタッフ):2日間50,000円
人件費(有償バイトB)	2	35,000	70,000	有償バイトB(緊急車両運転兼裏方スタッフ):2日間35,000円
謝金交通費(ボランティア看護師)	2	50,000	100,000	ボランティア看護師:2日間50,000円
謝金交通費(ボランティア留学生)	25	10,000	250,000	ボランティア留学生:2日間10,000円
謝金交通費(ボランティア日本人)	8	3,000	24,000	ボランティア日本人:2日間3,000円
宿泊費(職員・バイトA・B)	3	8,000	24,000	職員・バイトAB前泊宿泊費
交通費一式	1	250,000	250,000	・緊急車両兼荷物運搬レンタカー代(4日間)一式 ・ガソリン代・高速代一式・宮城からのスタッフ交通費
通信費一式	1	50,000	50,000	・郵送費(申込書・しおり・忘れ物)
デザイン費一式	1	50,000	50,000	・Web-DTP制作費・チラシ印刷費・思い出写真仕分け及びアップ費 ・ワークショップ資料制作費・ワークショップ資料印刷費
傷害総合保険一式	1	80,000	80,000	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
旅行代理店手数料(5%)	100	1,340	134,000	有償参加者×参加費26,800円×0.05%
			合計	¥2,680,000

< 特記事項 >

- * 子どもの人数の内訳は、有償参加者100人・被災児童の無償招待参加者10人になります。
- * 上記は1回のキャンプ開催時の収支になります。
- * 上記は税抜金額になります。

定 款

第 1 章 総則

(名称)
第 1 条 本会は、宮城復興支援センターと称する。

(事務所)
第 2 条 本会は、事務所を宮城県仙台市に置く。

(目的)
第 3 条 災害救援に携わる国内外ボランティア団体、その他各種団体と協力し、行政機関と密な連携を保ちながら速やかな被災者救援に必要な活動や被災地域の復興活動を側面から支援すること、そして阪神淡路大震災・中越地震・中越沖地震・東日本大震災を踏まえ、民間の災害対策マニユアルの策定を、行政の災害対策マニユアル(防災マニユアル)に相応むことを目的とする。

第 4 条 本会は、本会の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。尚、本会の活動の一つである物資支援業務は、後方支援先として社団法人中越防災安全推進機構と提携をしている。

○直販支援
災害救援に携わる国内外ボランティア団体・その他各種団体と協力し、行政機関と密な連携を保ちながら、速やかな直販支援(物資支援・ボランティア派遣支援・避難所及び仮設住宅運営支援・運動促進及び心のケア支援・経済活性化支援等)を行うとともに、被災地域の復興活動を側面から支援する。

○今後 10 年間の支援活動
今後数年間の直販支援(物資支援・ボランティア派遣支援・避難所及び仮設住宅運営支援・運動促進及び心のケア支援・経済活性化支援等)のケーススタディをもとに民間の災害対策マニユアルを策定し、行政の災害対策マニユアル(防災マニユアル)に相応むための活動をする。

第 2 章 会員

(会員の種類)

第 5 条 本会には、次に掲げる会員を置く。

(1) 正会員 本会の目的に賛同して入会した個人及び団体。

(2) 賛助会員 本会の事業を賛助するために入会した個人及び企業、団体。

(入会及び会費)

第 6 条 本会の会員になろうとする者は、代表理事が別に定める入会申込書により、代表理事に申し込むものとする。

2 会費の額は別に規則において定める。

(退 会)

第 7 条 会員は、別に定める退会届を代表理事に提出して、任意に退会することができる。

2 会員がいづれかに該当するときは理事長の議決を経て退会とみなすことができる。

(1) 本人が死亡し、または正会員である団体が解散したとき

(2) 会費を 1 年以上滞納したとき

(除 名)

第 8 条 会員がいずれかに該当するときは、理事会の議決を経て、これを除名することができる。

(1) 法令、本会の定款または規則に違反したとき

(2) 本会の名譽を毀損し、または本会の目的に反する行為をしたとき

(会費等の不返還)

第 9 条 本会は、すでに納入された会費その他の拠出金品は返還しない。

第 3 章 役員

(役員の種類及び定数)

定 款

第 10 条 この会に次の役員を置く。

(1) 理事 3 人以上 (2) 監事 1 人以上

(選任等)
2 理事のうち、1 人を代表理事、2 人を常務理事とする。

第 11 条 理事は、理事会で選任し、総会に報告する。

2 代表理事、常務理事は、理事会において互選により定める。

3 監事は、総会で選任する。

4 監事は、理事又は本会の職員を兼ねることができない。

(職務)

第 12 条 代表理事は、本会を代表し、その業務を統括する。

2 常務理事は、代表理事を補佐し、代表理事に事故あるとき、または代表理事が欠けたとき

は、その職務を代行する。

3 理事は、理事会を構成し、この定款の定め、総会および理事会の議決に基づき、本会の業務を執行する。

4 監事は、次に掲げる職務を行う。

(1) 理事の業務執行の状況を監査する。

(2) 本会の財産の状況を監査する。

(3) 前 2 号の規定による監査の結果、本会の業務又は財産に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会に報告すること。

(4) 前号の報告するために必要がある場合には、総会を招集すること。

(5) 理事の業務執行の状況又は本会の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期等)

第 13 条 役員は任期は 2 年とする。ただし、再任は妨げない。

2 補欠または増員により選任された役員の任期は、前項の規定にかかわらず、前任者または他の現任者の任期期間とする。

3 役員は、辞任または任期満了の後においても第 10 条第 1 項に定める最小の役員数を欠く場合には、後任者が就任するまではその職務を行わなければならない。

(解任)

第 14 条 役員が次のいずれかに該当するときは、理事会において理事総数の 3 分の 2 以上の議決により、当該役員を解任することができる。

(1) 心身の故障のためにその職務の執行に堪えないと認められるとき。

(2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

第 4 章 (会議の種類)

第 15 条 本会の会議は、総会および理事会とし、総会は通常総会および臨時総会とする。

(会議の構成)

第 16 条 総会は、正会員をもって構成する。

2 理事会は、理事をもって構成する。

3 監事は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

(会議の権限)

第 17 条 理事会は、この定款に定めるもののほか、次の事項を議決する。

(1) 事業計画および収支予算の作成並びにその変更

(2) 会費の額 (3) 理事の選任、解任、報酬、職務

(4) 総会に付すべき事項

(5) その他総会の運営に関する必要な事項

定 款

2 総会は、理事会が総会に付すべき事項として議決したことを議決する。
(会議の開催)

第18条 通常総会は、毎年1回、毎事業年度終了後2ヶ月以内に開催する。

2 臨時総会は、次のいずれかに該当する場合に開催する。

(1) 理事会が必要と認め、招集の請求があった場合。
(2) 正会員の5分の1以上から会議の目的たる事項を示して請求があった場合。

(3) 第12条第4項第4号の規定に基づき、監事から招集があった場合。

3 理事会は、次のいずれかに該当する場合には開催する。

(1) 代表理事が必要と認めた場合。
(2) 理事の現在数の3分の1以上から会議の目的たる事項を示して請求があった場合。

(招集)

第19条 総会および理事会は、前条第2項第3号の場合を除いて、代表理事が招集する。

2 総会を招集する場合は、日時および場所ならびに会議の目的たる事項およびその内容を示した書面を、開会日の1週間前までに送付して行わなければならない。

3 理事会を招集する場合は、日時および場所ならびに会議の目的たる事項およびその内容を示した書面またはウェブサイト、E-mailをもって、開会日の3日前までに招集通知を送信して行わなければならない。ただし、議事が緊急を要する場合において、代表理事が必要を認めて招集するときは、この限りではない。

4 前条第2項第1号もしくは第2号または前条第3項第2号の請求があった場合は、代表理事は速やかに会議を招集しなければならない。

(会議の運営方法)

第20条 総会および理事会の運営方法はこの定款に定めるほか、別に定める規定による。

(定足数)

第21条 総会は、正会員が6名以上出席した場合開催する。

2 理事会は、理事が3名以上出席した場合に開催することとする。

(議決)

第22条 総会および理事会の議事は、出席した構成員の過半数の同意で決し、可否同数のときは議長が決することとする。

2 総会および理事会において、第19条第2項または第3項の規定によりあらかじめ通知された事項についてのみ議決することができる。ただし、議事が緊急を要するもので、出席構成員の3分の2以上の同意があった場合は、この限りではない。

3 議決すべき事項につき特別な利害関係を有する構成員は、当該事項について表決権を行使することができない。

(書面表決等)

第23条 総会に出席しない正会員は、あらかじめ通知された事項について、書面または代理人をもって表決権を行使することができる。

2 やむを得ない理由のため理事会に出席しない理事は、あらかじめ通知された事項について、書面をもって表決することができる。

3 第1項の代理人は、別に規定で定める代理権を証する書面を会議ごと議長に提出しなければならない。

4 第1項、第2項及び第24条の規定により表決権を行使する構成員は、第21条および前条

第1項の規定の適用については出席したものとみなす。
(書面等による議決)

第24条 代表理事は、簡易な事項または急を要する事項については、理事が書面またはウェブサイト、E-mailにより賛否を示すことにより、理事会の議決に代えることができる。

定 款

第5章 資産および会計

(資産の構成)

第25条 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 設立当初の財産目録に記載された資産
- (2) 会費
- (3) 寄付金品
- (4) 活動に伴う収入
- (5) 資産から生じる収入
- (6) その他の収入

(事業年度)

第26条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

(事業計画および収支予算)

第27条 本会の事業計画および収支予算は、代表理事が作成し、毎事業年度開始前に理事会の議決を経なければならない。

(事業報告および決算)

第28条 本会の事業報告書、収支計算書、財産目録および貸借対照表は、代表理事が事業年度終了後遅滞なくこれを作成し、監事の監査を経た上、当該事業年度終了後の通常総会の承認を得なければならない。

第6章 定款の変更、解散等

(定款の変更)

第29条 この定款は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て変更することができる。ただし、可否同数のときは、議長が決することとする。

(解散)

第30条 本会は、次に掲げる事由により解散する。

- (1) 総会の議決
- (2) 目的とする活動の成功の不能
- (3) 正会員の欠亡
- (4) 合併
- (5) 破産

2 前項の第1号の規定に基づき解散する場合は、総会において出席した正会員の3分の2以上の議決を経なければならない。

(合併)

第31条 本会は、総会において出席した正会員の3分の2以上の議決を経て、合併することができる。

(残余財産の帰属先)

第32条 本会が解散の際に有する残余財産は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て選定された団体に譲渡するものとする。ただし、可否同数のときは、議長が決することによる。

第7章 雑則

(事務局)

第33条 本会は、事務を処理するため事務局を置く。

2 事務局の組織運営に関して必要な事項は、理事会の議決を経て、代表理事が別に定める。

(実加規則)

第34条 この定款の実施に関しては必要な規則は、理事会の議決を経て、代表理事が別に定める。

宮城復興支援センター役員名簿
 (2019年04月01日時点)

役職名	氏名	職業等
センター長 (代表理事)	茂木 秀樹	NPO 法人 SADA KO LEGACY 常務理事
理事 (事務局長)	船田 究	宮城復興支援センター 事務局長
理事	高山 純人	株式会社博報堂 エンゲージメントビジネスユニット長
監事	高橋 朋広	東北電力株式会社(ユアテックより出向) 経営企画部 経営企画室 副長

宮城復興支援センター 代表者の経歴
(2019年04月01日時点)

■基本情報：

所属 宮城復興支援センター
役職 センター長
名前 茂木秀樹／もぎひでき
生年月日 1975年04月14日
出身地 宮城県仙台市

■経歴：

○学歴

東北学院大学経済学部卒
事業構想大学院大学休学中

○役員・理事歴

【現任】

宮城復興支援センター センター長(常勤)
NPO 法人サダコレガシー 理事(非常勤)

「イングリッシュキャンプ」過去の後援実績
(2019年03月01日時点)

< 過去の後援実績 >

●省庁：

復興庁・文部科学省・外務省

●北海道内：

北海道教育委員会・札幌市教育委員会・その他北海道内全市教育委員会

●宮城県内：

宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・その他宮城県内全市教育委員会

●福島県内：

福島県教育委員会・福島市教育委員会・その他福島県内全市教育委員会

●茨城県内：

茨城県教育委員会・水戸市教育委員会・その他茨城県内各市教育委員会

●栃木県内：

栃木県教育委員会・宇都宮市教育委員会・その他栃木県内各市教育委員会

●群馬県内：

群馬県教育委員会・前橋市教育委員会・その他群馬県内各市教育委員会

●埼玉県内：

埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会・その他埼玉県内各市教育委員会

●千葉県内：

千葉県教育委員会・千葉市教育委員会・その他千葉県内各市教育委員会

●東京都内：

港区教育委員会・千代田区教育委員会・江東区教育委員会・北区教育委員会・荒川区教育委員会

足立区教育委員会・江戸川区教育委員会・世田谷区教育委員会

三鷹市教育委員会・青梅市教育委員会・府中市教育委員会・昭島市教育委員会・町田市教育委員会

小金井市教育委員会・小平市教育委員会・日野市教育委員会・東村山市教育委員会・国分寺市教育委員会

国立市教育委員会・福生市教育委員会・狛江市教育委員会・東大和市教育委員会・清瀬市教育委員会

武蔵村山市教育委員会・多摩市教育委員会・稲城市教育委員会・羽村市教育委員会・あきる野市教育委員会

西東京市教育委員会

●神奈川県内：

神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会・相模原市教育委員会・川崎市教育委員会

その他神奈川県内各市教育委員会

●静岡県内：

静岡県教育委員会・静岡市教育委員会・浜松市教育委員会・その他静岡県内各市教育委員会

●愛知県内：

愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・その他愛知県内各市教育委員会

*裏面あり↓

●岐阜県内：

岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会・その他岐阜県内各市教育委員会

●京都府内：

京都府教育委員会・京都市教育委員会・その他京都府内各市教育委員会

●大阪府内：

大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・堺市教育委員会・その他大阪府内各市教育委員会

●兵庫県内：

兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会・その他兵庫県内各市教育委員会

●岡山県内：

岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・その他岡山県内各市教育委員会

●広島県内：

広島県教育委員会・広島市教育委員会・その他広島県内各市教育委員会

●福岡県内：

福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・北九州市教育委員会・その他福岡県内教育委員会

●大分県内：

大分県教育委員会・大分市教育委員会・その他大分県内教育委員会